

慶應義塾大学大学院  
2023年度 商学研究科修士課程入試問題

英 語

以下の設問すべてに答えなさい。ただし、設問 1 と設問 2 は別の解答用紙を使うこと。解答は指定のない限りすべて日本語の文章で書くこと。所定の行数を超える答案は採点しない。

設問 1 以下の文章を読んで、次の問いにすべて答えなさい。

問1 下線部①の内容を具体的に説明しなさい。

問2 下線部②とは具体的には何か、説明しなさい。

問3 なぜ下線部③が必要なのか、説明しなさい。

問4 下線部④の一文を、文意が通じ、かつ文法的に正しい日本語に翻訳しなさい。

問5 なぜ、NatWest 銀行の Alison Rose CEO は下線部⑤のように話しているのか、その理由を 3 行以内で説明しなさい。

問6 下線部⑥は一般的にどのように定義されているか、説明しなさい。

<sup>1</sup> FTSE: FinancialTimes 社(FT)と、ロンドン証券取引所(LondonStockExchange)の合弁会社で、主要な指数を提供する企業。

(出典 : Thomas, Daniel (2021), *"FTSE companies push for a quarter of female CEOs by 2025"*, Financial Times Ltd. 2021 November 18 から 部抜粋)

慶應義塾大学大学院  
2023年度 商学研究科修士課程入試問題

英 語

設問2 以下の文章を読んで、次の問いにすべて答えなさい。

- 問1 下線部①について、この“this”とはどのようなことを指しているか、1行で答えなさい。
- 問2 下線部②について、本文で指摘している“System 1”の特徴はどのようなものか、3行以内で詳しく説明しなさい。
- 問3 下線部③について、この理由を2行以内で説明しなさい。
- 問4 下線部④について、“loss aversion”が生じる理由として、本文ではどのようなことが指摘されているか、2行以内で説明しなさい。
- 問5 下線部⑤について、“endowment effect”とはどのようなものか、本文で用いられている例について3行以内で具体的に説明しなさい。
- 問6 下線部⑥について、本文中に例として登場する“ultimatum game”はどのようなものか、その内容を3行以内で具体的に説明しなさい。
- 問7 下線部⑦について、この理由として、本文で指摘しているのはどのようなことか、2行以内で説明しなさい。

(出典 : Avinash Dixit, *Microeconomics: A Very Short Introduction*, Oxford university press, 2014. 抜粋のう  
え一部改編)

---

<sup>2</sup> MRI 装置等を利用して、脳の血流や酸素レベルを測定し、どのように脳が機能するのかを調べる手法。